"瀬戸内三原 築城450年"を機に課せられたプロジェクト！

三原市の公式ゆるキャラ『やっさだるマン』を強烈に盛り上げようと、やっさだるマン課の若者たちが "三原城築城 450 年" をキッカケに奮起！　彼らの頑張りに呼応した市民たちも加わって、一大プロジェクトが始動する！

ストーリー

広島県三原市役所やっさだるマン課。
如月肇 (佐藤永典) と赤畑里美 (須藤茉麻) は、同市の公式マスコットキャラクター "やっさだるマン" の管理運営を担当。ある日、やっさだるマンの大ファンである礒谷優那 (竹達彩奈) が課に配属されてきた。いきなり彼女に一目惚れ !? の肇は俄然やる気満々となり、ついには築城 450 年を機に一大プロジェクトを立ちあげる！しかしその実現へ向けて歩もうとした矢先、肇たちの前に試練の壁が立ちはだかる。
はたしてプロジェクト行方はどうなる！
市民をも巻き込んだ壮大な青春爽やかストーリー。

築城 450 年を迎えた市の姿が永遠に！

6 年前、大森研一監督は映画『瀬戸内海賊物語』のロケ地探しで三原市を訪れ、のちに佐木島にて撮影が行われました。それから三原での映画制作の機運が高まり、やがて「三原映画をつくる会」が発足。大森監督も毎年同市を訪れ、やっさ踊りや神明市など各種行事に参加し三原の歴史文化に触れ市民と交流を深める年月を重ねました。そうしていよいよ築城 450 年という記念すべき期を迎えた 2017 年、官・民が一体となって撮影された本作は「オール三原ロケ」はもとより数百名もの市民エキストラも参加、まさに『三原城築城 450 年』の三原市の姿を永遠に残す作品となりました。

450 年の歴史を背景に…

毛利元就の三男小早川隆景が築城した三原城 (広島県三原市)。その築城から 450 年 (2017 年) を迎えた街を背景に本作は製作されました。

きてみて三原！
石の上にも
450年！

映画『ライトノベルの楽しい書き方』キャスト 再び！

夢の集結！2010 年に公開された 映画『ライトノベルの楽しい書き方』。あれから 7 年…　佐藤永典、須藤茉麻、竹達彩奈が、待望の再結集！
そして監督は同作の監督･脚本の大森研一！
「ライトノベルの楽しい書き方」当時の初々しかった 3 人はどんな演技を見せてくれるだろう！

さらに竹達彩奈は、実にラノたの以来7年ぶりの実写映画出演でもある！
このメンバーでしか実現できない「ほんわか笑えて爽やかちょっぴり切なくも熱く見逃せない映画」が、ここに誕生した！

ライトノベルの楽しい書き方

佐藤永典　須藤茉麻　竹達彩奈　宮川一朗太　野々村俊恵　清水美沙　目黒祐樹　阪井雄太郎　参川剛史　近野誠一郎　粕谷大介　白石理央　ほりかわひろき　監督・脚本：大森研一

特別協力：三原市　瀬戸内三原築城 450 年事業推進協議会　三原市教育委員会　製作協力：三原映画をつくる会　企画・製作：ウサギマル　2018 年 / 日本 / カラー /16:9/5.1ch/90 分

© 2018「やっさだるマン」製作委員会　　ゆるキャラ®「ゆるキャラ」は、みうらじゅんの著作物であると共に扶桑社、及びみうらじゅんの登録商標です。

2018年ロードショー